

第15回農業高等学校生意見文全国コンクールの意見文募集について

主催 日本農業教育学会

【趣旨】

本コンクールは農業や農業関連産業の後継者・従事者として、また農業指導者や農業に対するよりよい理解者としてわが国の農業を支えることが期待される農業高等学校生を対象に、農業および農業を取り巻く様々な環境に対する思いを意見文にまとめることにより、農業に対する意識を高めるとともに学校生活や勉学の一層の充実を期して開催するものです。多数の応募をお待ちしています。

【対象者】

日本学校農業クラブ(FFJ)に加盟する全国の農業高等学校および農業関連学科に所属するFFJ会員の高等学校生を対象とする。

【応募の方法】(日本農業教育学会のホームページを参照)

応募の手続き

応募期間内に下記コンクール事務局宛に「印刷原稿」および「応募用紙」を電子メールの添付ファイルとしてお送りください。受理確認の電子メールは事務局からお送りしますが、応募してから数日経過しても電子メールが届かない場合にはお手数でもご連絡ください。

※注意事項

1. 原稿には学校名、所属学科名、学年および氏名を記入して下さい。
2. 原稿はワープロソフト「ワード」で作成してください。
3. 書式はA4横書きで、45文字×30行(11ポイント)で、概ね3000字とします。
4. 応募用紙には、テーマ、応募者の氏名、学校の名称、所属学科名・学年、学校の所在地・電話番号・ファックス番号・メールアドレス、指導教員名を記入して下さい。なお、応募用紙のフォームは日本農業教育学会のホームページにあります。

【課題】

テーマは自由とします。将来の夢、農業、エネルギー、環境など、高等学校生活を通して学んだことや考えたことなどを意見文としてまとめて下さい。なお、最初に必ず課題(テーマ)を書いて下さい。

【応募期間】

平成29年7月10日(月)～9月8日(金)、平成29年9月8日(金)必着

【審査】

審査委員長:石井孝昭(元京都府立大学)

審査委員:勝川健三(弘前大学)、中野忠雄(長岡農業高校)、上地由朗(東京農業大学)

審査の基準は、課題と内容が合致しているか、文章に論理性や説得力があるか、農業高等学校生の内容としての適切か、意見に建設性があるか、将来への熱意が感じられるか、などです。審査結果は10月上旬に電子メールでご連絡します。

【表彰】

最優秀賞1名および優秀賞2、3名を日本農業教育学会長が表彰し、受賞者には表彰状および記念品を贈呈します。なお、受賞作品は日本農業教育学会誌に掲載されます。

【事務局連絡先】

〒156-8502 東京都世田谷区桜丘1-1-1 東京農業大学 上地由朗 宛

TEL:03-5477-2466, FAX:03-5477-2628, e-mail:kamiji@nodai.ac.jp

なお、問い合わせは電子メールでお願いします。